



在宅チーム医療栄養管理推進大会 2008

病院、施設、在宅、それぞれの現場で活動している管理栄養士たちが集結！

在宅療養者に対し、管理栄養士だからこそできること、求められていることを討議しましょう。

■ 日 時 2008年9月21日（日） 13：00～16：45

■ 場 所 社会福祉法人浴風会 高齢者認知症介護研究・研修センター2F

■ 主 催 在宅チーム医療栄養管理研究会

■ プログラム

13：00～13：10【開会の挨拶】在宅チーム医療栄養管理研究会 会長 佐藤 悦子氏

（愛全診療所・居宅療養管理指導 チームリーダー 管理栄養士）



13：10～14：10【基調講演】

座長 佐藤 悦子氏

管理栄養士を取り巻く環境動向

～立ち上げられ管理栄養士・Social Responsibility を目指して～

熊川 寿郎氏（国立保健医療科学院 経営科学部部长 医学博士）

14：25～16：35【シンポジウム】地域連携ネットワーク最前線

<1> 活動発表：施設から在宅へ ～連携の実際～

座長 塚田 邦夫氏（高岡駅南クリニック 院長）

1. 施設からの提言 ～チーム医療の必要性、ショートステイの症例を通して～

吉野 知子氏（特別養護老人ホーム愛全園 栄養課長）

2. 病院と地域を繋ぐ視点 ～管理栄養士発の地域一体型の栄養ケアを目指して～

原 純也氏（多摩丘陵病院 栄養科長）



急性期病院から在宅へ、または施設へと多職種が連携して
いくなかで、管理栄養士はどうかかわるべきなのか。

今、管理栄養士に必要とされる実践的スキルとは何かを、
仲間たちの活動から見抜いていきましょう。

<2>ディスカッション：**あなたは管理栄養士として何を目指していますか？**

*コーディネーター **福永 善一氏**（大塚製薬）

*シンポジスト 活動発表者：**吉野 知子氏 原 純也氏**

病院：**内田 淳一氏**（北里研究所病院 栄養科長）

介護施設：**影山 光代氏**（特別養護老人ホーム第三南陽園 栄養室長）

通所栄養ケアマネジメント・在宅訪問栄養指導：

川戸 由美氏（愛全診療所居宅管理事業 管理栄養士）

在宅訪問栄養指導：**佐藤 慶子氏**（望星田無クリニック 管理栄養士）

*コメンテーター **塚田 邦夫氏**



それぞれの理念で取り組んだ2年間の「栄養ケア・マネジメント」の効果、結果を踏まえ、
今、世の中に役立つために目指さねばならない管理栄養士像を話し合しましょう。

16 : 35~16 : 45 【総括】 塚田 邦夫氏